

カルシウム資材にあいがちな単用施肥ではなく、
PKF32(亜リン酸カリ液肥)との混用同時施肥が可能です

腐植酸配合微量元素入りカルシウム液肥

カルパンチMIX

カルシウム

CaO 8%

マグネシウム

MgO 2.5%

マンガン

MnO

0.1%

ホウ素

B₂O₃

0.3%

鉄

Fe

0.13%

Q. いま、うちの作物にどんな肥料を施すのが良いのだろうか？

A. 作物の生育・天候に合わせて肥料を選びましょう！

- ・樹の勢いが強い
- ・花は咲くが落花する
- ・葉が大きく、葉色が濃い
- ・葉が茂りすぎている
- ・日照が不足している

こんな時には
Ca・Mg・微量元素(カルパンチMIX)
の出番です！
また、カルシウム欠乏症対策、ホウ素
欠乏症の出やすい葉菜類での使用も
強くお勧めします。

農林水産省登録 生第103469号

規格: 10㍓ (12.3kg), 16.3㍓ (20kg)

お取り扱い

アグリワークス株式会社

〒343-0041

埼玉県越谷市千間台西4-14-22

TEL/048-975-0380 FAX/048-933-9221

カルシウム欠乏の予防に！

カルパンチMIXのカルシウムはキレート化されていますので、植物体内のリン酸イオンと結合されにくく、肥効性の高さを実現しています。

※欠乏により壊死した細胞は回復しません。欠乏症の出る前から施肥することによって、予防・軽減することが重要です。

カルシウム欠乏による障害の症状

作物	症状
トマト、ピーマン ナス、いちご	尻腐れ、先端葉生育障害 チップバーン
キュウリ、スイカ メロン、カボチャ	先端葉生育障害、発酵果 落下傘葉
キャベツ、レタス 白菜、ほうれん草	縁腐れ、芯腐れ
玉ねぎ、ねぎ ニンニク	芯腐れ、先端部の奇形
馬鈴薯、大根 人参、ゴボウ	先端部生育障害、褐変枯死
リンゴ、梨	ビターピット、みつ症
ブドウ	葉緑部黄化、先端部生育障害

ホウ素欠乏による障害の症状

作物	症状
キュウリ	葉緑部黄化、果実内部のコルク化
大根	褐色芯腐れ症
キャベツ、レタス 白菜、ほうれん草	上位葉黄化、枯死
ブロッコリー	花茎空洞症、かさぶた症、壊死

使用方法

- ・葉面散布時：500～800倍に希釈して定期的に散布して下さい。
- ・灌液時：10a当り 2～3リットルの本製品を適量の水(200倍以上)に希釈して灌液して下さい。他の液肥との混用も可能ですが、**当社「PKライナー」との混用は不可です。**

期待される効果

- ・微量要素不足の改善、茎葉の強化、生育中期以後のカルシウム欠乏の軽減、灌液処理をすることにより、腐植酸の効果によって根張りを良くします。

使用上・保管上の注意

- ・他の液肥との混用はおおむね可能ですが、**中性前後～アルカリ性の液肥と混用する場合は、沈殿が生じる可能性があります。**小実験を行ってから混用して下さい。混用後は10時間以上放置せずに必ず使い切ってください。
- ・アルカリ性農薬、石灰硫黄合剤、銅剤との混用及び近接散布は避けて下さい。
- ・夏季の高温時、高濃度での使用は避けてください。
- ・直射日光、高温多湿を避け、乳幼児の手の届かない場所で保管して下さい。